

新エネルギー等地域集中実証研究とは

「新エネルギー等地域集中実証研究」は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO 技術開発機構）により平成 15（2003）年度に公募・採択された委託研究事業です。

この事業では、変動電源である太陽光発電・風力発電とその他の新エネルギー等を適正に組み合わせ、これらを制御するシステムを作成することにより、安定した電力・熱供給を行うとともに、連系する電力系統へ極力影響を与えない「新エネルギーによる分散型エネルギー供給システム」を構築し、新エネルギーの更なる導入拡大に有用な各種データの収集・分析等を行うことを目的としています。

平成 15 年度に本実証研究として採択された地域は、愛知県（日本国際博覧会・中部臨空都市）、青森県八戸市、京都府京丹後市の 3 カ所です。

八戸市

「八戸市水の流れを電気で返すプロジェクト」

京都エコエネルギー
プロジェクト

2005年日本国際博覧会・
中部臨空都市における
新エネルギー等地域集中実証研究

